

## 平成 29 年度事業報告書

### 1. 平成29年度の事業概要

平成29年度は新たな中期経営計画の1年目に当たります。これまでの改革（中高共学部を設置、こども教育宝仙大学の設置等）が大きな成果をあげて一区切り着いたことを受け、教育内容の充実、組織機構の見直し等を新たに行うことによって学園の更なる発展への一歩を踏み出した年となりました。特に幼稚園から大学まで、各部門間の有機的な連携を重視し、そのシナジー効果による学園全体の経営基盤の強化を目指してまいりました。

以下部門別に見た平成29年度の実績概要を列挙します。

こども教育宝仙大学は、質の高い保育者養成を目指して教育活動の強化や特色づくりの推進強化、社会貢献及び地域連携に取り組ましました。

教育活動では、本学独自の新たな実習方式が完成年度を迎えました。幸い実習先の評価も高く、4年間の学修と実習の効果的な積み重ねにより、質の高い保育者の養成が可能になりました。保育の専門性を伸ばすための「マイスター制度」も2年目を迎え、24名をマイスターに認定することができました。

卒業生の就職では、希望者の就職率100%を達成し、そのうち保育職就職者は97.8%でした。地方公共団体への就職者も6名を数えましたが、引き続き公務員職への挑戦をサポートしていきます。

平成30年度の入学予定者は97名を数えましたが、8名が辞退し、入学者は89名となりました。保育系志願者が減少するなか、志願者の動向も変化してきており、募集活動と調査分析機能を強化すべく入学センターを設置し、入学定員確保に向け始動しています。

大学運営では、文科省による教職の再課程認定にむけ、カリキュラムの改定や担当教員の配置等に全力を傾注し、申請書提出の準備が完了しました。また、7月に着任した副学長のもと大学改革を推進し、具体的な方針として「こども教育HOSEN WAY」を策定しました。さらに入学センター設置にともない、事務組織の改編に着手しました。

社会貢献・地域連携においては、公開講座や、子育て支援広場「ぷちとまと」を開設したほか、中野区との連携を継続し、中野区子ども教育部・保育園分野が実施する実務研修会等への本学教員の講師派遣や共同事業を行うことができました。

中学高等学校共学部「理数インター」は、卒業生179名から、国公立大学および大学校に40名の合格者を輩出（過年度卒を含めれば、47名。国立大学医学部を含む）し、早慶にもそれぞれ24名・12名の過去最多の合格者を出す等（過年度卒を含めれば、それぞれ29名・16名）、6回目の卒業生を送り出す中で、進学校としての基盤をつくりつつあります。この4月の入学者は、中学214名、高校178名でした。

女子部は、この4月の入学者が57名にとどまり、すべての学年が2クラス編成となり、組織運営がますます厳しくなってきました。次年度からは、学園の伝統文化である保育文化を担う保育コースに特化した女子高として、こども教育宝仙大学との高大接続を進めていきたいと考えています。

小学校では、整備された教育環境のもと、教育内容のさらなる充実に注力しています。英語活動の充実に关しましては、全学年週1時間実施するようになって3年目に入りました。また、ICT授業関連では、タブレットの導入を進め200台以上を保有するまでになりました。また、ICT関連教室として「My Lab.」を新設し平成30年度からの本格始動となります。

宝仙小のハブ空港化を目指して様々な業種の方と繋がって未来社会を展望したいと考えます。

また、校庭の人工芝化が実現し体育の教育活動をはじめ休み時間・クラブ等、格段に利用頻度が上がり、充実を図ることができました。

幼稚園では、「遊びの中の学び」を常に意識し、様々な体験を通して各学年での子どもの育ちを生み出していきました。進級のたびに一人ひとりの今までの育ちを生かす保育を展開すべきと、教員間の連携を深めていきました。

更に、教育計画を保護者に配布することで本園の教育の理解を深めることにつなげようと考えました。人間として「感応の心」を育てることの大切さをもとに子どもの育ちと課題を確認し合い、園生活や家庭生活の仕方や関わり方を工夫する手立てとなりました。

今後とも各学校が教育の変革すなわち教育活動・内容の更なる充実に一体となって積極的に取り組み、「魅力ある学園作り」に努めてまいります。

## 2. 学校法人の概要

### (1) 建学の精神

創立者の目指した教育は「人を造る」教育です。そして「宗教的信念を根底においた人格教育の達成」を目標に定めました。人智を超える巨大なる存在を感得することにより心豊かな人格を育み、生きる意欲を高め、豊かな人生を歩む。創立者が目指した教育は、学園に集うすべての人が、人間の本質を見つめ、そこから人間としての生き方を学ぼうという教育です。

### (2) 学校法人の沿革

① 法人設立年月日 昭和23年3月31日

#### ② 学校設置等

昭和 2年 3月	感応幼稚園設置認可→昭和29年10月宝仙学園幼稚園と園名を変更
昭和 3年 1月	中野高等女学校設立認可
昭和 10年 3月	仏教保育協会保姆養成所設置認可
昭和 14年 6月	仏教保育協会中野保姆養成所に校名を変更
昭和 19年 1月	中野保姆養成所に校名を変更
昭和 21年 11月	中野高等保育学校に校名を変更
昭和 22年 4月	新制宝仙中学校設置認可
昭和 23年 3月	新制宝仙高等学校設置認可
昭和 23年 3月	財団法人宝仙学園設置認可
昭和 26年 3月	学校法人宝仙学園に組織変更
昭和 26年 3月	中野高等保育学校を廃止し、宝仙学園短期大学保育学科を設立
昭和 27年 11月	宝仙学園小学校設置認可
昭和 29年 10月	宝仙中学校を宝仙学園中学校と校名を変更
昭和 29年 10月	宝仙高等学校を宝仙学園高等学校と校名を変更

昭和 39年 1月	宝仙学園短期大学生生活芸術科設置認可
平成 9年 4月	宝仙学園短期大学生生活芸術学科を造形芸術学科に名称変更認可
平成 10年 4月	宝仙学園短期大学専攻科造形芸術専攻設置認可(学位授与機構認定)
平成 19年 4月	宝仙学園中学校共学部「理数インター」を開設
平成 20年 10月	こども教育宝仙大学こども教育学部幼児教育学科設置認可
平成 21年 4月	こども教育宝仙大学こども教育学部幼児教育学科開学
平成 21年 4月	宝仙学園短期大学保育学科学生募集停止
平成 22年 4月	宝仙学園短期大学廃止

(3) 設置する学校・学部・学科等 (平成29年5月1日現在)

設置する学校	開校年月	学部・学科等	備考
こども教育宝仙大学	平成21年4月	こども教育学部幼児教育学科	
宝仙学園高等学校	昭和 3年4月	全日制 (普通科)	
宝仙学園中学校	昭和22年4月		
宝仙学園小学校	昭和28年4月		
宝仙学園幼稚園	昭和 2年4月		

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況 (平成29年5月1日現在)

学校名	入学定員数	収容定員数	現員数	備考H30.5.1
こども教育宝仙大学	100	400	362	344
宝仙学園高等学校	245	735	729	699
宝仙学園中学校	135	405	417	534
宝仙学園小学校	70	420	449	445
宝仙学園幼稚園	—	315	280	285

(5) 役員の概要 (平成29年5月1日現在)

区分	定員数	現員数	常勤・非常勤
理事	7～10人	9人	常勤－7人 非常勤－2人
監事	2人	2人	非常勤－2人

(6) 評議員の概要 (平成29年5月1日現在)

区分	定員数	現員数	常勤・非常勤
評議員	19～28人	19人	常勤－10人 非常勤－9人

## (7) 教職員の概要

(平成29年5月1日現在)

区 分		大 学	高等学校	中学校	小学校	幼稚園	本 部	合 計
教 員	本務	20	46	25	23	16	0	130
	兼務	21	41	21	0	0	0	83
職 員	本務	17	7	4	3	3	2	36
	兼務	4	4	3	7	5	1	24

## 3. 事業運営の概要

理事会、評議員会では、決議事項、報告事項等について討議及び承認が行われました。  
会議内容は以下の通りです。

## (1) 理事会開催の状況・・・平成29年度開催回数8回

<主な議案>

- ・役員、評議員の改選について
- ・平成28年度事業報告について
- ・平成28年度収支決算について
- ・平成29年度補正予算について
- ・平成30年度経営計画・収支予算計画について
- ・学園規則類の制定・改廃について

## (2) 評議員会開催の状況・・・平成29年度開催回数5回

<主な議案>

- ・監事の改選について
- ・平成28年度事業報告について
- ・平成28年度収支決算について
- ・平成29年度補正予算について
- ・平成30年度経営計画・収支予算計画について

## (3) 監事業務の状況

- ・理事会、評議員会への出席状況（理事会6回、評議員会5回）
- ・監事監査の実施（会計監査2回、業務監査3回）
- ・文部科学省主催「監事研修会」への参加（監事2名他本部事務局長・経理課長）

## (4) 法定監査の状況・・・平成29年度実施回数16回

- ・監査法人による会計監査の実施

## (5) 平成29年度の主な教育活動

<大 学>

- ・本学園幼稚園での体験学習・教育実習(1～3年次生)の実施 (H29.5・6・7・11・12月)
- ・教育実習 (H29.5/29～6/28)
- ・園長・施設長懇談会の開催 (H29.7/5)
- ・救急救命講習開催 (H29.7/22)

- ・保育実習Ⅰ(施設)実施 (H29.8月～9月)
- ・課外プログラム3・4年次生：国外／オーストラリア (H29.9/2～9/9)
- ・課外プログラム2年次生：国内／富山県利賀村 (H29.9/7～9/11)
- ・東北再生「私大ネット36」南三陸プログラム参加 (H29.8月・H30.3月)
- ・保育実習Ⅱ・Ⅲ(保育所・施設)実施 (H29.11月～12月)
- ・第9回図書館講演会開催 (H29.11/16)
- ・区民公開講座「0歳からのコンサート～歌の遊園地～」開催 (H29.11/16)
- ・第4回東北再生「私大ネット36」シンポジウムを本学で開催 (H29.12/2)
- ・大学入試センター試験 東京女子大学と共同実施 (H30.1/13・14)
- ・保育実習Ⅰ(保育所)実施 (H30.1月～3月)
- ・第6回学位記授与式挙行 (H30.3/19)
- ・子育て広場「ぷちとまと」開催 (H29.9月～H30.2月)
- ・中野区との地域連携/各研修会等に講師として本学教員派遣(年間)

#### <中学・高等学校>

##### (共学部)

- ・中1 ウェルカムキャンプ／山梨県西湖方面 (H29.4/19～20)
- ・体育祭／東京体育館 (H29.5/10)
- ・林間学校／中2 (H29.5/31～6/2)
- ・高2 アメリカ研修旅行／スタンフォード大学・ヨセミテ (H29.6/1～8)
- ・高1 仏教研修／長谷寺 (H29.6/5～7)
- ・中学芸術鑑賞会 (H29.6/7)
- ・ネイチャープログラム／中1：秩父 (H29.11/13)
- ・サマーセミナー／高1・2 (H29.7/22～25)
- ・ニュージーランド語学研修 (H29.7/29～8/11)
- ・セブ島語学研修 (H29.7/31～8/13)
- ・マルタ研修 (H29.7/28～8/11)
- ・高2・3 夏期講習 (H29.8/21～30)
- ・中1～高3年夏期講習 (H29.8/28～30)
- ・中3 アジア研修／シンガポール (H29.11/1～5)
- ・高校(4～5年) 芸術鑑賞会 (H29.10/24)
- ・中1 ラグビー教室、講演 (H29.11/16)
- ・中1 ラグビー観戦／秩父宮ラグビー場 (H29.11/23)
- ・高2 冬期講習 (H29.12/19～22)
- ・高3 センター試験講習 (H29.11/30～12/27、H30.1/4～6に随時)
- ・中1～高1 合唱祭 (H30.1/25)
- ・中2 キッザニア東京 (H30.1/30)
- ・中2 職場体験 (H30.2/1～5)
- ・中2 Discover Tokyo-教科理数インタープログラム (H30.2/10)
- ・中1～高2 英語プレゼンコンテスト (H30.2/17)

(女子部)

- ・ 新入生歓迎会 (合同) (H29. 4/7)
- ・ 高Ⅲ感謝訪問 (H29. 4/8)
- ・ 高Ⅰ～高Ⅲ遠足／都内近郊 (H29. 5/2)
- ・ 体育祭／本学グラウンド (H29. 5/27)
- ・ 高Ⅲ保育コース実習／宝仙学園幼稚園 (H29. 6/7)
- ・ 高Ⅲ保育コース幼児教育論講義H29. 6/13)
- ・ 芸術鑑賞会 (H29. 6/20)
- ・ 高Ⅲ保育コース幼児教育論講義 (H29. 7/4)
- ・ ダンス部優秀賞受賞 (H29. 7/17)
- ・ 夏期講習 (Ⅰ期) (H29. 7/19～22) (Ⅱ期) (H29. 7/24～26) (Ⅲ期) (H29. 8/22～25)
- ・ 高Ⅱカナダ研修旅行 (H29. 9/14～20)
- ・ 高Ⅲ保育コース保育実習・大正大学高大接続授業体験 (H29. 9/27)
- ・ 高Ⅰ・Ⅱ保育コース保育実習・大正大学高大接続授業体験 (H29. 11/9)
- ・ 冬期講習 (H29. 12/20～22)
- ・ 合同合唱祭 (H30. 1/25)
- ・ 高Ⅱ保育コース東京おもちゃ美術館体験学習 (H30. 2/2)
- ・ 合唱隊節分会参加 (H30. 2/3)
- ・ 高Ⅱ保育コース保育概論講義 (H30. 2/6)
- ・ 先輩を囲む会 (H30. 2/19)
- ・ 新高Ⅰ春の勉強会 (H30. 3/22、24)

<小学校>

- ・ 宝仙小オリジナルテキスト等を活用した授業の展開 (年間)
- ・ 宝仙の国語 (漢字ドリル)、宝仙の算数 (算数ドリル)、宝仙の理科、社会問題集
- ・ 国公立・私立中学校受験に向けた習熟度別授業、補習の実施 (年間)
- ・ 中学入試判定会議の充実 (11月)
- ・ 安定した入口と出口の成果を確認
- ・ 1～4年の英語活動 / 外部日本人講師 (年間) 1・2年生 中島 3・4年生 藤本
- ・ 5, 6年の英語活動 / 外国人講師 (年間) ギャレス
- ・ サッカー 金管バンド 笛 演劇クラブ など朝の課外活動も活発
- ・ タブレットを活用した授業の実践 (年間)
- ・ 研究授業・研修会を年間講師 梶浦真先生を招聘し実践
- ・ ICTの公開授業をネット上に発信し全国規模での来校者を実現
- ・ 理科 社会など各教科でタブレットを活用した授業を展開 授業の可能性を広げ、児童がオリジナルな学習・主体的学習への変貌を遂げつつある
  - \* 研究主任を中心とした研究部の活躍が大前提
- ・ 広報担当 入学対策担当のホームページ・スクールガイド等を含めた対応力の充実
- ・ 校外授業 学校説明会の実施と参加者の増加に繋がる活動を展開

#### <幼稚園>

- ・ 戸外遊びの充実／《90周年記念》園庭遊具アスレチック・人工芝の新設
- ・ 英語教育／年少・年中・年長ともに原則週1回 行事に英語指導を組み入れる
- ・ 本学園大学との連携教育活動／リトミック教室（年10回）造形あそび（年4回）
- ・ 本学園小学校との連携教育活動／理科実験教室（年間4回）
- ・ 園内研修の開催／研究保育（保育者の保育を見学、意見交換し保育力を高める）  
保育者の表現力を高める講演と実体験を行う
- ・ 仏教行事／花祭り、両大師祭、みたままつり、おつとめ（11回）、地藏祭（11回）
- ・ 避難訓練、防犯訓練の実施（年間6回）、AED講習会開催（H29. 8/31）
- ・ 公開保育・体験入園・入園説明会／2・3年保育と満3歳関係と実施時期を分ける
- ・ 進学講演会開催／①講師：吉田 修（H29. 6/1） ②講師：宮内仁志（H30. 1/30）
- ・ 母の会主催講演会／①講師：佐藤信夫（H30. 4/27） ②講師：田鹿千華（H30. 1/16）
- ・ 中央線沿線私立幼稚園合同説明会参加（武蔵野東小学校にて）（H30. 2/11）
- ・ 「楽しい子ども会」実施／園児表現活動を保護者参観（H30. 2/15～21）

#### <全学園>

- ・ 創立者忌日法要（H29. 6/29）
- ・ 合同学園祭「宝仙祭」の開催：大学、高等学校、中学校、小学校、幼稚園（H29. 10/21～22）  
＜統一テーマは「笑顔満開宣言」＞
- ・ 長谷寺仏教研修（H29. 08/21～23）

### (6) 平成29年度の主な事業活動

#### <学園の活動>

- ① 学園経営の改革・改善及び学園運営に関する事項
  - ・ 宝仙学園幼稚園園則の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園個人情報の保護に関する規程の一部改正（H29. 5/30施行）
  - ・ 宝仙学園賞与支給内規の一部改正（H29. 6/1施行）
  - ・ 宝仙学園出張旅費規定の一部改正（H29. 7/1施行）
  - ・ 宝仙学園定年規定一部改正（H30. 4/1）
  - ・ 宝仙学園契約教員就業規則の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園契約職員就業規則の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園非常勤教員就業規則の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園非常勤職員・アルバイト就業規則の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園就業規則の一部改正について（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園衛生管理規程の一部改正（H30. 4/1施行）
  - ・ 宝仙学園衛生委員会規程の一部改正（H30. 4/1 施行）
  - ・ こども教育宝仙大学こども教育学部幼児教育学科履修規程の一部改正（H30. 4/1 施行）
  - ・ 宝仙学園教学組織規則の一部改正（H30. 4/1 施行）
  - ・ 宝仙学園事務組織規則の一部改正（H30. 4/1 施行）
  - ・ こども教育宝仙大学こども教育学部教授会運営規程の一部改正（H30. 4/1 施行）
  - ・ こども教育宝仙大学入学センター設置規程の制定（H30. 4/1 施行）
  - ・ 宝仙学園給与規定手当支給基準表の一部改正（H30. 4/1 施行）

② 教育環境整備の推進状況

- ・大 学 教務システム更新 (850万円)  
4号館422教室及び431教室改修 (300万円)
- ・中 高 1号校舎空調機更新 (5,400万円)  
ICT活用による授業支援システム (3,360万円)
- ・小学校 グランド人工芝化 (4,300万円)  
ICT機器導入 (タブレット、他情報機器) (1,210万円)  
ICT教室新設 (1,280万円)
- ・幼稚園 遊具の更新 (1,470万円)

③ 学園運営管理施策の推進状況

- ・平成29年度幹事への経営報告会の実施 (年3回)
- ・平成30年度経営計画の部門別検討会の実施 (H30.1/29~2/9)
- ・政策会議の実施 (年1回)